

東日本大震災復興支援委員会分科会の設置について

分科会等名：汚染水問題対応検討分科会

1	所属委員会名	東日本大震災復興支援委員会
2	委員の構成	会長、会長の指名する副会長及び20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>東京電力福島第一原子力発電所の事故（福島原子力事故）に起因する環境汚染は極力防がなければならない。特に汚染水問題には、喫緊の課題が多くあることが明らかになっている。地下水の制御やタンク等への適切な貯蔵、防水壁の設置など、必要な対策を速やかに実行することが求められている。国際原子力機関（IAEA）からも本問題について「緊急の課題」と表明される事態となっている。</p> <p>福島原子力事故への対応について日本学術会議は、総合工学委員会に原子力事故対応分科会を設置し専門家による検討を行ってきたが、汚染水問題の現状は原子力の専門家だけで対処できる状況ではないとの認識の下、土木工学・建築学をはじめ、関連分野の専門家の総力を集めた検討を行ってきた。</p> <p>第23期においても、前期に引き続き、関連する学協会の協力を得て、東京電力福島第一原子力発電所における汚染水問題について総合的な検討を行うとともに、中長期的な対策のあり方についても考察し、それらに関する技術的な課題克服に向けた助言等を行い、今後の汚染水問題対策に資することを目的として、本分科会を設置する。</p>
4	審議事項	○東京電力福島第一原子力発電所の汚染水問題への対応に関する こと
5	設置期間	<b>時限設置</b> 平成26年10月23日～平成29年9月30日
		常設
6	備考	※新規設置